

# 平成28年度事業報告書

平成28年度は、「第4次アクションプラン」の実現に向け、官民一体となって国際競争力のある使いやすい港づくりに向けた取り組みを進めた。

客船誘致活動としては、東京港の初入港した東京港史上最大の大型クルーズ客船「マリナー・オブ・ザ・シーズ」をはじめとする国内外のクルーズ客船に対する入出港歓送迎行事や新たな受託事業として外国客船誘致のための海外船社などへの営業活動業務を実施したほか、港湾管理者などとの共催により「東京クルーズセミナー」を開催した。

会員向け事業については、新規採用者研修として活用していただけるよう東京港見学会の実施内容の見直しや最新の大型物流施設「羽田クロノゲート」の見学会の開催、東京港の魅力の一つである夜景を鑑賞する東京港夜景見学会の開催など更なる充実に努めたほか、東京港振興使節団の海外派遣をはじめ、東京港見学会の実施、各種資料の発行など東京港のPR活動を例年通り展開した。

東京みなと館については、東京港及び臨海部を取り巻く大きな環境の変化に対応し、国内外に向けた東京港及び臨海部のPRを更に強化するため6月末をもって閉館した。

また、収支の改善を図るため経費の削減に努めるとともに、協会の財政基盤の確立のための収益事業を実施した。

## 1. 港湾振興事業

### (1) 東京港振興促進協議会

平成26年1月に策定された「第4次アクションプラン」の課題実現に向け、東京港の物流機能の強化や安全の確保・危機管理、環境に配慮したみなとづくり、みなとの賑わいの創出などへの取り組みを進めた。

本年度は、4月20日に幹事会及び総合検討部会を開催し、次の事項について報告を行った。

- ① 「第4次アクションプラン」への取組状況
- ② 放置車両（台切りシャーシー）対策の実施状況
- ③ 国際海上コンテナ輸送のモーダルシフト促進に向けた新たな補助制度
- ④ 国道357号東京港トンネル一般部西行きの開通
- ⑤ 新客船ふ頭の整備概要
- ⑥ 舟運活性化に向けた社会実験の実施
- ⑦ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連情報

### (2) 船舶貨物誘致活動の推進

東京港振興使節団として次のとおり使節団を派遣し、ポートセールス活動を展開した。

派遣期間 11月7日から11日までの5日間

派遣先 マレーシア、香港、上海

活動内容 現地の港湾管理者等を訪問し、港湾経営に関する意見交換や港湾施設及び物流施設の視察など港湾情報の収集を行った。

また、香港では客船社も訪問し、東京港へのクルーズ客船寄港に向けたPRや意見交換を行った。

### (3) 客船誘致活動の推進

#### ① 入出港歓送迎行事等の実施

東京港へ初入港した東京港史上最大の大型客船「マリナー・オブ・ザ・シーズ」や同じく東京港初入港となる「ル・ソリアル」、「クリスタル・セレンティ」、「コスタ・ビクトリア」、「ラストラル」など国内外のクルーズ客船に対して延べ22回の入出港歓送迎行事を行い、記念品を贈呈するなどの誘致活動を行った。

また、都民を対象とした低廉な価格設定による「都民クルーズ」に協力し、小笠原諸島を巡るクルーズなど4回のクルーズを支援するとともに、「全国クルーズ客船誘致連絡会」に参加し、今後の客船の動向など効果的な受け入れのための情報を収集した。

#### ② 客船誘致営業活動受託業務の実施

本年度より新たに東京都からの受託業務として、効果的且つ効率的にクルーズ客船を誘致するため、上海、マイアミなどの海外船社を訪問し、東京港寄港に向けた営業活動を行った。

#### ③ 東京クルーズセミナーの開催

東京都のクルーズ客船誘致に対する取り組みを周知し、伊豆・小笠原諸島の観光についての最新情報を提供するとともに、東京港への要望などについてヒアリングを行うため、平成27年度に引き続きクルーズ客船運航事業者や旅行会社などの業界関係者を対象にセミナーを開催した。

開催日 1月30日

開催場所 帝国ホテル

主催者 東京都、東京港埠頭株式会社、東京都港湾振興協会

参加者 約60名

#### ④ 東京クルーズ客船プロジェクトチームへの参加

東京都港湾局、東京港埠頭株式会社及び当協会によるプロジェクトチームに参加し、クルーズ客船の東京港誘致に向けた取り組みについて検討を行った。

### (4) 荷主などとの懇談会の開催

東京港開港75周年を記念して、日頃東京港を利用していただいている船社・荷主・港湾事業者などを招待し、東京港埠頭株式会社代表取締役社長 平野 裕司氏による記念講演及び「東京港開港75周年感謝のつどい」を開催した。

開催日 11月2日

開催場所 帝国ホテル

主 催 者 東京都、東京港埠頭株式会社、東京都港湾振興協会

参 加 者 約 3 0 0 名

#### (5) 東京港開港 7 5 周年記念セミナーの開催

東京港開港 7 5 周年を記念して、東京港及び臨海副都心の多様な魅力を都民に紹介するセミナーを開催した。

公益財団法人徳川記念財団理事長 徳川 恒孝氏による基調講演に続き、「東京港の魅力」をテーマに物流関係や客船関係、観光関係のご専門の方々をパネリストとしたパネルディスカッション、海上バスを利用したナイトクルーズを行った。

開 催 日 1 2 月 1 8 日

主 催 者 東京都、東京港埠頭株式会社、東京都港湾振興協会

参 加 者 約 1 8 0 名

#### (6) 都民を対象とした東京港などの見学会の実施

##### ① 社会科見学船による東京港案内

東京都との共同事業として、船の提供は都が、募集・案内業務は当協会が担当し、都内の小学 4 年生から 6 年生及び中学生を対象に、海上バスによる東京港案内を実施し、東京港の役割や都民生活とのかかわりなどを説明した。

1 2 7 航海、1 5 2 団体、1 1, 1 3 1 名の乗船者に対して案内を実施した。

##### ② 新東京丸による東京港土曜見学会

広く都民に東京港を P R するため、新東京丸による東京港案内を行う東京港見学会を実施した。

なお、本年度より実施回数を増やすとともに実施日を土曜日にするなど、より多くの方に参加していただけるよう見直しを行った。

3 6 回実施し合計 1, 9 1 0 名の参加を得た。

##### ③ 水上バスによる大型客船を間近に見る東京港見学会

東京港史上最大の大型客船「マリナー・オブ・ザ・シーズ」の東京港初入港にあたり、接岸場所が一般の方が立ち入りできない大井水産物ふ頭であることから、停泊中の本船を海上から間近に見るとともに東京港の見学を行う「水上バスで行く！大型客船『マリナー・オブ・ザ・シーズ』を間近に見る東京港見学会」を東京都港湾局、東京港埠頭株式会社との共催により実施した。

実 施 日 4 月 2 9 日（2 回実施）

参加者総数 5 2 4 名（応募倍率 2 0. 5 倍）

##### ④ 東京港夜景観賞ツアー

広く都民に東京港の魅力を P R するため、公募により参加者を募集し、普段は見る機会の少ない東京港の夜景を海上バスから観賞するツアーを実施した。

実 施 日 1 1 月 2 2 日

参加者総数 2 3 8 名（応募倍率 3 9. 1 倍）

## (7) 東京港及び臨海副都心の観光案内事業の実施

東京港及び臨海副都心を、都民はもとより国内外の多くの人々に親しまれる東京の観光スポットとしてさらに発展させるため、日の出ふ頭海上バス発着所に観光案内掲示板及びパンフレットスタンドなどを設置し、各種博物館などの施設案内や港湾局事業をはじめとする東京都のお知らせやイベントなどの情報提供に努めた。

なお、英語や中国語、韓国語などの外国語のパンフレットを配備するなど外国人に対するPR活動の充実を図った。

## 2. 情報提供等事業

### (1) 会誌「東京港」及び東京港関係資料などの発行・配布・販売

- ① 会誌「東京港」（年4回発行）
- ② 「東京港ハンドブック」（和文・英文）
- ③ 「東京港便覧」

### (2) 会員を対象とした東京港などの見学会の開催

#### ① 会員向け東京港見学会・研修会

新東京丸やバスなどを利用し、東京港の現状を直接見ていただくとともに、会員企業・団体の新規採用者研修などの業務研修として活用していただくための東京港の見学会・研修会を実施した。

(ア) バスによる東京港研修・見学会（4月、2回実施） 合計72名参加

(イ) 新東京丸による東京港見学会（10月、3回実施） 合計126名参加

#### ② 水上バスによる大型客船を間近に見る東京港見学会

東京港史上最大の大型客船「マリナー・オブ・ザ・シーズ」の東京港初入港にあたり、停泊中の本船を海上から間近に見るとともに東京港の見学を行う「水上バスで行く！大型客船『マリナー・オブ・ザ・シーズ』を間近に見る東京港見学会」を実施した。（都民を対象とした見学会と合同実施）

実施日 4月29日（2回実施）

参加者総数 48名

#### ③ 東京港夜景見学会

東京港の夜景を海上バスから観賞する夜景見学会を実施した。

実施日 11月18日

参加者 94名

#### ④ 東京港港湾施設等見学会

大型物流施設「羽田クロノゲート」の見学会を実施した。

実施日 2月7日、8日（2回実施）

参加者 63名

### (3) 東京都港湾局等事業説明会及び講演会

東京都港湾局及び東京港埠頭株式会社の平成28年度事業についての説明会と東京都港湾局技監による東京港の最新のトピックスをテーマとした講演会を開催した。

開催日 4月11日

開催場所 海運クラブ

参加者 210名

<事業説明会>

① 「平成28年度 東京都港湾局事業について」

東京都港湾局総務部企画計理課長

巻嶋 國雄 氏

② 「平成28年度 東京港埠頭株式会社事業について」

東京港埠頭株式会社総務部経理課長

安川 一生 氏

<講演会>

「東京港の最近の話題」

東京都港湾局技監（オリンピック・パラリンピック準備局技監兼務）

石山 明久 氏

### (4) 港湾事業講習会及び東京都港湾整備振興大会の開催

港湾に関する講習会及び港湾整備事業の拡大強化を図るための集会を次のとおり実施した。

開催日 8月23日

開催場所 経団連会館

参加者 236名

① 港湾事業講習会

環境やITに対して先進的に取組み、また、近年客船の寄港数が大幅に伸びている博多港の事例についての講演会を開催

「博多港の取組み～世界に向けたECO、IT、クルーズ～」

博多港ふ頭株式会社 元代表取締役社長

江頭 和彦 氏

② 東京都港湾整備振興大会

港湾整備事業の拡大強化を図るため、都議会議員をはじめ、島しょの各町村長、東京都港湾局長ほか関係者の臨席のもと、東京都の港湾・海岸整備の振興に対する要望に関する決議文を採択し、関係機関への要望活動を実施

### 3. 東京みなと祭事業

東京みなと祭協議会事務局として、5月14日・15日の両日に、晴海客船ターミナルを中心に第68回東京みなと祭を開催した。

恒例行事のポートバザールや東京港クルーズ、珍しい船の一般公開などをはじめ、東京みなと館の出張ブースや、東京港内の穴場のビューポイントをバスで巡り、隠れた東京港の魅力をPRするツアーなど、東京港のPRを一層図る多彩な行事を実施した。

また、共催行事として5月22日にドラゴンボート大会を実施したほか、協賛行事として水の消防ページェントなどが実施された。

共催行事を含めた総来場者数は88,000人にのぼった。

5月20日には東京港開港記念行事として、東京港港湾功労者表彰式を芝浦サービスセンターにおいて開催し、港湾功労者16名に対し都知事感謝状と記念品を贈呈した。

表彰式に引き続き、東京港開港記念祝賀会実行委員会事務局として東京港開港記念祝賀会を開催し、236名の出席者があった。

### 4. 広報関連受託事業

東京都から委託を受けて、次の事業を東京港PR活動として実施した。

#### (1) 初入港船等の歓送迎

初入港船、外国客船、国内クルーズ客船、コンテナ船などに、85回の歓迎行事を実施した。

また、外国客船については、英文等のガイドマップを乗客、乗員に配布し、船内または客船ターミナル内にて観光ボランティアを活用したインフォメーションカウンターを開設するなど乗客、乗員に対するサービスの向上に努めた。

#### (2) 新東京丸による東京港案内

国内の港湾関係者のほか、広く都民を対象に、視察船「新東京丸」による東京港案内を実施し、東京港の将来計画や各種港湾施設の説明を通じ、東京港の機能や都民生活とのかわりなどの理解を図った。

278航海、680団体、12,517名に対して案内を実施した。

### 5. 東京みなと館事業

開港75周年を迎えた東京港のこれまでの歩みを江戸湊のころから紹介する写真展「東京港のあゆみ」（開催期間5月3日から6月30日）を開催した。

また、第68回東京みなと祭に「出張！東京みなと館」として出展し、写真展「東京港

のあゆみ」を同時開催するとともに、東京港貨物専用線の映像の上映や商船模型同好会と帆船模型同好会の協力による客船や貨物船、帆船などの模型の作品展を行った。

入館者は都民をはじめ、国内外からの行政視察、港湾関連企業グループ、小中学生の社会科見学など多岐にわたり、6, 822名の入館者があった。

東京みなと館は、東京港及び臨海部を取り巻く大きな環境の変化に対応し、国内外に向けた東京港及び臨海部のPRを更に強化するため、6月30日をもって閉館した。

平成8年5月の開館からの累計入館者数は、637, 318名であった。

## 6. 収益事業

当協会が設置した駐車場、自動販売機などの営業活動を実施するとともに、「東京港ハンドブック」「東京港便覧」などの東京港関係資料の販売を行った。

## 7. 会員の異動状況

### (1) 新規入会申し込み会員

入会年月日	級別	会員名	代表者 役職氏名	所在地	主な業務内容
29.4.1	4級	株式会社 TMディスプレイサービス	代表取締役 熱海 光顕	江東区青海 3-2-17 ワールド流通センター 5F	産業廃棄物処理運搬業
29.4.21	4級	アマノマネジメント サービス株式会社	代表取締役 野川 文吾	横浜市港北区菊名 7-3-22	パーキング商品事業 駐車場の運営、管理、保守の請負、販売、賃貸
29.5.29	2級	C R S 株式会社	代表取締役 桐野 秋弘	江東区南砂 2-1-12 東陽町スクエアビル 6F	河川工事、地盤改良工事、基礎工事、橋梁工事

法人 3社

### (2) 退会会員

法人 3社

### (3) 会員数

309社（平成29年6月1日現在）